

外気温感応型フィルムの効果確認試験



JAとうや湖

いちご生産組合(根津 公男、佐藤 義一)



①6.5 根津様 慣行区



②6.5 根津様 試験区

試験目的

外気温感応型フィルムの効果確認試験

試験作物 及び品種

いちご

試験資材 及び数量(規格)

調光ライト(0.1mm×900cm×68m、0.1mm×740cm×64m)

慣行資材

汎用POフィルム

資材使用期間

4月8日～7月



③6.5 佐藤様 慣行区



④6.5 佐藤様 試験区

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行区も試験区も問題なく展張できた。

多少涼しかったが、収穫作業時の遮光カーテンは必要だった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

生育に特に差はなかった。

今年は気温があまり上がらず明確な差はなかった。

(3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

特に問題なし。

モニター感想

今年は気温が高くなかったので、調光の効果がわからなかった。

ただ、いちごの焼けは今後も課題なので来年度以降経過観察していきたい。

JA担当者の感想(営農販売部 近井主査)

残念ながら今年は調気温が上がりず、調光の効果がわかりずらかった。

調光の効果は続くとのことなので、来年度以降も引き続き効果を確認したいと思う。

今後の使用について

継続して使用したい。

1 農POフィルム

2 マルチ

3 不織布

4 育苗資材

5 トンネル資材

6 防虫ネット

7 酪農資材

8 ICT機器

9 その他